

多良木町長 石井 淳一様

多良木町議会議長 宇佐 信行

一般質問について

令和7年度第5回多良木町議会（12月定例会議）において、次のとおり質問される予定であるから、あらかじめ通知します。

質問者 ⑧猪原 清 議員

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 人口減少対策について	<p>(1) 人口減少対策はイコール少子化対策であると思うが、昨年の町全体の出生者が30人程度であることから、小学校の統合も現実味を帯びている。そう遠くない将来に向けては、早期の議論開始が必須と考えるが町はどのように考えているのか</p> <p>(2) 今ままの人口減少のペースでいくと、来年度には町の人口が8,000人を割り込むのは必至の状況であると考える。人口減少は町の体力も弱体化させる。そこで、昭和・平成の時代から連綿と続いている町のイベント（町民体育祭、各種のお祭り等）もある程度は見直す時期に来ていると思うが町長の考えは</p> <p>(3) 以前にも質問したことではあるが、町の人口が2万人超の時代から変わらずに続いている町の行政区割りも、令和の今となっては時代に合わせた整理統合が必須となるのではないか。実際に行政区によっては隣保班の軒数が減少して隣保班長なども回していくのが困難となっている行政区があると聞いている。町は行政区からの声を聴いてから、と以前は言っていたがこの問題については町が主導して解決すべき問題ではないのか</p> <p>(4) 最後に、(1)から(3)のような問題は本町に限ったことではない。地域全体の人口減少が今後も進んでいくと考えれば、この問題に対策を講じていくのは地域全体の使命だと考える。言い換えれば人口減少には地域全体が連携しなければ個々の自治体は現実的に消滅に向かうことになる。地域連携の議論を地域全体で同じテーブルに着いて行っていってほしいが町長もリーダーの一人としてどのように考えるのか</p>	町長 教育長

質 問 者 ⑥久保田 武治 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 町民の生活支援について	(1) 政府策定の補正予算で「物価高対応」に子ども一人当たり2万円給付や電気・ガス料金の補助金などに加え、自治体が自由に使える重点支援交付金も予定されているが、本町ではどのような支援策を検討するのか	町 長
2 人事計画と運用について	(1) 現在の職員配置（正職員・会計年度任用職員・パート職員）は適正な配置になっているのか (2) 各課の時間外勤務の実態はどのようにになっているのか (3) 行政に関わるスペシャリスト（法務、建築・土木工学など）の育成が重要と考えるが、どのようにお考えか	町 長
3 農地の保全・管理について	(1) 農地パトロールも実施されているが、遊休農地や耕作放棄地の現況と利用権設定の現状や課題について伺いたい (2) 中山間地での農地の利活用、対策についてはどのように進めていかれるのか	町 長
4 次期ごみ処理施設問題について	(1) 人吉球磨広域行政組合が次期ごみ処理施設の建設予定地をあさぎり町の免田ごみ・し尿処理場跡地としているが、深田庄屋区住民は反対を決議し、白紙撤回を求めており ア 町長は理事の立場として、どのように受け止められているのか イ 地元住民が反対しても建設を強行する立場か	町 長

質 問 者 ⑨落合 健治 議員

質 問 事 項	質 問 要 旨	質問の相手
1 たらぎ財団の今後の展望について	(1) 財団も令和2年10月に設立してから5年となるが、町民の認知度は低いと感じる。わかりやすく「可視化・見える化」が必要だと思うが、どの様な方策をこれからとるのか (2) 様々な事業を立ち上げ、ふるさと納税も伸びているのは評価する。しかし、企業・地域商社としては不安も残る。今後の展望を伺いたい	町 長
2 交通・物流のインフラ整備の現状と未来について	(1) 県道中河間多良木線は、宮崎県側と長年にわたり話し合いが行われてきた。見てわかる様に熊本県側の道だけが狭いままでとなっている。現状をどう考えるか	町 長

	(2) 新聞紙上で、熊本県と宮崎県を結ぶ新幹線の計画が話題となっている。本町にも恩恵のある話だと思うが、どう捉えているのか	
3 水道料金の助成について	(1) 物価の上昇に伴う生活困窮を少しでも応援するという目的で水道料金の助成があるのは非常にありがたい事だが、対象でない家庭がどの程度あるのか伺いたい (2) 対象でない家庭があることについてどう捉えているのか、また対象でない家庭にも助成できないのか	町 長

質 問 者 ⑦豊永 好人 議員

質問事項	質問要旨	質問の相手
1 物価高対策について	(1) ウクライナ戦争で端を発した、エネルギーや原材料の価格の高騰、人件費の高騰、物流費の上昇など全品物が高騰をしている。国からの各自治体に交付をされる重点支援地方交付金を活用して、今後の施策として商品券や現金などの給付ができるのか伺いたい	町 長
2 防災対策について	(1) 近年の異常気象による集中豪雨が九州各地で発生している。令和7年9月豪雨で、車で避難中被災する事案が発生している。今後、車で避難中に被災しない防災対策が必要と思うが考え方を伺いたい	町 長
3 農業振興について	(1) 農業従事者の高齢化や資材の高騰など農業を取り巻く環境が厳しい中、今後、本町農業の10年間が非常に大切であると考えるがその中で2項目を伺いたい ア 担い手対策をどう考えるか具体的に伺いたい イ 未来を担う農業者支援事業（町単独の機械補助）が本年度で終了するが、令和8年度はこの事業をどうされるか伺いたい	町 長
4 通学路の安全対策について	(1) 通学路の道路や交差点、各小学校付近の横断歩道など道路の劣化による道路の白線が見えなくなっているが、今後の対策を伺いたい	町 長 教育長
5 施政方針について	(1) 施政方針の中で、企業進出や企業誘致・事業拡大等に伴う工場移転等のチャンスがあった際に手をあげることができる場所、税面での優遇措置など、又条例整備など準備をしておかないと、と考えていると言われていたが具体的な考えを伺いたい	町 長

	(2) 多良木町をただの通過点とさせないために、電光掲示板や合宿先への売り込み等で、発信力のある方たちに多良木町への関心を高めていくとの事だが、実際に売り込み等はなされたのか、又発信力のある方たちと言われているが、具体的にどの様な方なのか伺いたい	
--	---	--